

まつうら 市議会だより

第69号

令和6年5月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話 (0956) 72-1111

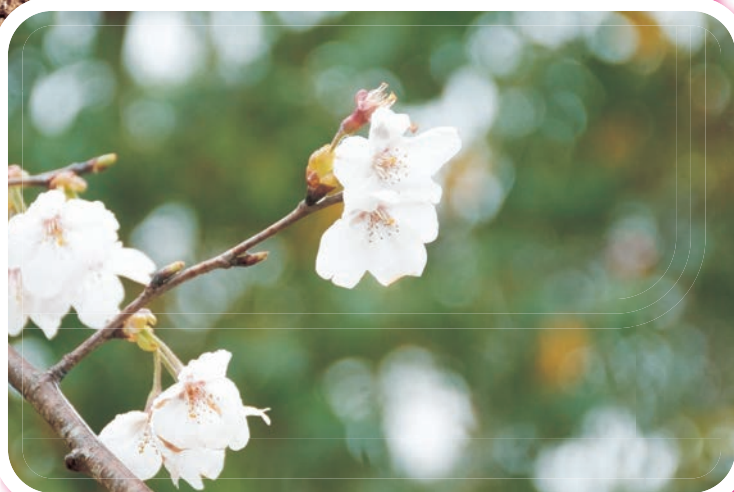
令和6年度一般会計当初予算180億6100万円可決

こども誰でも通園制度補助事業費や新スマート物流プロジェクト
事業費などが計上されました。

3月
定例会



大山公園(福島町) 桜の植樹



開花の様子(3月下旬)



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和6年 3月定例会

令和6年3月定例会を、3月1日（金）から3月13日（水）まで13日間で開催しました。

今回の定例会では、松浦市職員の給与に関する条例の一部改正など条例16件、令和5年度各会計補正予算12件、令和6年度各会計当初予算14件、その他の議案5件の計47件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。また、最終日には、同意案20件、諮問2件、議員提出議案1件の計23議案が追加上程され、いずれも原案のとおり同意、了承、可決しました。

（※議案等の審議結果については、10ページから掲載）

会期日程

3月
1日（金）

本会議

▽会期の決定

▽議長 の 報告

▽市長の施政方針

▽議案の上程・説明・質疑・
主管委員会付託

2日（土）～3日（日）

休 会

4日（月）～5日（火）

本会議

▽一般質問

6日（水）～8日（金）

委員会

9日（土）～10日（日）

休 会

11日（月）

委員会

12日（火）

休 会

13日（水）

本会議

▽主管委員会付託案件の審査
報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審
議

一 般 質 問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内（答弁と関連質問を含む）としています。

今定例会では、3月4・5日の2日間で7人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。（登壇順）

詳しくは、松浦市公式ホームページまたは次の場所に備えている会議録をご覧ください。

○市役所議会事務局

○市役所各支所・出張所

○市立図書館

○市立公民館



↑
会議録はこちらから
もご覧になれます。
（3月定例会の
会議録は6月定例
会前に公開）

議会は

インターネット中継でも

ご覧いただけます。

次の定例市議会は

6月です。

松浦市公式ホームページで生放送します。パソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。また、ホームページでは録画映像の視聴もできます。

松浦市公式ホームページアドレス
<https://www.city-matsura.jp/>



↑
録画映像は
こちらから
もご覧にな
れます。

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel (0956) 72-1111

一般質問

和田
議員

○松浦市総合計画（2020～2029）の「未来へ続くまち」について

質 今日、市内企業では、さまざまな業種において人材の確保に困難を極めておられます。平戸市では、平戸市キャリアアップ形成推進事業として、平戸市で介護職として就業すると最大20万円が交付されるという制度があります。平戸市における介護職の人材確保を推進するために、平戸市内の介護サービス事業所、または障害福祉サービス事業所に正規職員として就職された方などへ賞賜金が交付されるものです。本市においても同様の施策を検討、実施できないかお尋ねします。

市長 介護人材の確保、育成については、本市にとっても喫緊の課題であると承知しています。平戸市キャリアアップ形成推進事業の交付金については、交付要件に該当し、新規雇用される方にとって人材確保の有効な手段の一つと考えます。令和4年度介護労働実態調査の結果を見ると、現在の法人に就職した理由の多い順に、資格・技能が生かせるから、やりたい職場・仕事内容だから、通

勤が便利だから、となっています。一方、介護関係の仕事の離職理由は多い順に、職場の人間関係に問題があったため、法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため、と調査結果が出ています。

新規雇用を含め長期間継続して働いていたためには、職場環境の向上が最優先の課題であると考えています。ワーク・ライフ・バランスといった感覚を既に持っている若い世代の皆さまにとっては、時代に合った職場環境を必要としているのではないかと思います。業務の簡略化や生産性の向上のためのICTの導入といったことが重要であると考えています。市としては、こうした整備の支援をすることで、新規雇用の確保と既に働かれている介護職員の皆さんの雇用の維持ができるよう努めていきたいと考えています。

○行政サービスの体制整備について

質 建築主事を置く限定特定行政庁の廃止について、どのような状況になっているのかお尋ねします。

市長 限定特定行政庁の廃止については、12月議会以降、長崎県との協議を重ね、廃止予定を令和6年9月末としました。廃止までには法的手続が多くありますが、遅滞することのないように着実に進めていきます。

一般質問

立
鈴
議員

○資材高騰による農水畜産業の現況について

質 コロナ感染症および世界武力紛争などにより、生活資材品が急激に高騰している。農業資材、漁船燃料代、畜産では肉牛価格の低迷などにより、生活は一層厳しさを増している。行政としての実行性ある施策が求められている。特に各市長会、議長会等あらゆる機会を通して中央に届ける手段を講ずるべきである。近年温暖化により海水温上昇と共に赤潮繁殖が予測せず発生することにより甚大な被害が生じる。担当課としての対策について伺いたい。

水産課長 直近では1月の中旬に伊万里湾の各所で調査をしており、有害プランクトンは確認していません。

市長 畜産業に限らず、行政として共有する課題については、長崎県市長会や九州市市長会、全国市長会などに取り上げ、国への要望活動を行うのが当然だろうと思っています。特にコロナ禍の中でコロナ対策、また少子化対策、こういった全国に共通する課題についてはそのように取り上げています。

○市内商店街活性化に伴うプレミアム付商品券の効果について

質 市内の商店街はここ数年で一層厳しさを増している。コロナ感染症予防および行動制限等により客足減少の日々が続いている。数年前は購買金額に応じてポイントが得られ、現金化され市外で消費されていた。これでは効果は微々たるもの。今回のプレミアム付商品券は現金化できず、市内購買となり効果は大である。私が心しているのは、市内商店で賄える品は少々高くても市内で買いたい物をする。その商行為が結果的に閉店を目にする商店街を防ぐこととなる。市外量販店で買っても市内商店は潤わない。このプレミアム商品券の効果について伺いたい。

産業振興課長 青のまち松浦プレミアム付商品券につきましては、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響に伴い、生活者や事業者の消費、暮らしを支えることを目的に、2月15日に販売を開始し、2月21日に完売しました。詳細なデータはまだ把握できていませんが、普段購入されない商品や、プレミアム付商品券を使用し購入されたという事業者からの声や、子どもの進学に伴う制服の購入をするの

一般質問



大橋 議員

○松浦貯蓄共済協同組合の監督行政庁としてのこれまでと今後について

質 松浦市として、松浦貯蓄共済協同組合の運営状態が良くないという情報を最初に知ったのはいつ頃なのかお聞かせください。

産業振興課長 中小企業等協同組合法に基づく中小企業等協同組合等の設立認可等に関する事務の権限移譲業務を平成25年度に長崎県から受け、権限移譲後は、中協法第105条の2に基づき、決算関係書類が毎年度松浦市へ提出されており、運営はきちんとなされているものと判断していましたが、令和3年度において、令和2年度の決算関係書類が提出されなかったことから、令和3年7月に行政指導を行い、令和4年8月に立入検査を行っていく中で、法令や定款に基づいた運営がなされていないことや、貸付事業が厳しい状況にあるということなどを認識しました。

質 令和2年5月15日に金銭消費貸借を結ばれ、長期返済の契約に改められました。このとき理事者5人が保証人になっています。銀行は6人の保証人を取っています。なぜ5人

であったのかお聞かせください。

産業振興課長 貸し付けた当時、連帯保証人をつけていただくよう組合に対し申し入れたところ、組合から5人の連帯保証人がつけられましたので、貸し付けを決めました。理事者全員の申し入れはしていません。

○職員が地域貢献活動の特別休暇について

質 「まちおこし」はまちづくりです。鳥取県が取り組んでいるふると応援休暇に松浦市もぜひ取り組んでいただきたいと考えます。市長の考えをお聞かせください。

市長 人口減少社会にあって、持続可能なまちづくりを進めていく上で、職員が地域の一住民として地域活動に関わるということは必要だと考えており、また地域活動に参加している職員は既に多数いると考えています。ご指摘の特別休暇の導入については、職員は公務を優先することが原則であり、その公務によって地域を活性化させるという役割も担っているため公務とのバランスを考へることも必要です。人口減少や、加速する担い手減少・高齢化など地域の課題を解決するため、小学校区単位での協働によるまちづくりを進めています。住民間の助け合いや支え合いにより成り立つものと考えており、今後も引き続き積極的に推進していきたいと思っています。

一般質問



武田 議員

○松浦貯蓄共済協同組合に対する貸付金の返済状況と今後の対応について

質 松浦貯蓄共済協同組合に対する貸付金の返済状況、今後考えられる請求手続きについてお尋ねします。

産業振興課長 令和6年2月15日に、債権総額2147万2789円の繰り上げ償還請求を行い、2月29日を償還期限としていましたが、現時点(3月5日)においても未返済の状況です。

質 連帯保証人の当時の年齢等も含め、貸付時の精査が不十分だったという認識はありますか。

市長 当時の審査が甘いものであったとは認識していません。

質 最終的には司法に委ねなければならないという事態に陥った責任、市民の貴重な税金を回収できなくなるかもしれないという責任についてどう考えていますか。

市長 全力で回収に努めなければならないと考えています。

○松浦市学校施設整備計画の進捗管理状況について

質 校舎改修等、今後の予定をお尋ねします。

ねします。

教育総務課長 長寿命化計画に基づく改修とは別に、施設の部分的な改修等については、点検結果や学校からの要望を踏まえ、優先順位を定めて改修、修繕等を行っています。

質 学校施設については、事後保全ではなく、予防保全を行わなければならないと思いますが、御厨中学校校舎、トイレの状況等の把握はできているかお尋ねします。

教育総務課長 雨漏りや天井板の腐食、カビの発生が見られ、天井板の取り替えを含む校舎屋上の防水工事が必要な状況だと思っています。御厨中学校のトイレ状況、浄化槽の悪臭、その他技術室の老朽化等についても把握しており、対応を検討しています。

質 防災拠点といった面でも、安全かつ安心な施設環境を確保しなければならぬと思います。令和7年度策定の第3期松浦市教育振興基本計画における学校施設整備計画に対する考えについてお尋ねします。

教育長 施設の老朽化対策、照明器具等の落下防止対策など、非構造部材の耐震化を推進し、児童生徒の安全確保を図る必要があると考えています。特に緊急性や重要性が高い個別課題については、計画に基づく取り組みとは別に、順次改修等による施設整備を実施したいと考えています。

一般質問



金井田
議員

○佐賀県道筒井万賀里川線について

質 現在の原子力災害避難道路とされている佐賀県道筒井万賀里川線は、見通しが悪く通常行き来するのにも非常に通りにくい道路です。堅固な道路網の整備、命を守る道路の整備が急務と考えます。令和4年3月の市政一般質問で、この道路の整備について質問した際、市長答弁の中で佐賀県側の回答として、「佐賀県としては、避難道路としての整備はやらない」と答弁されました。佐賀県との協議は現在どのような状況になっているのか、お尋ねします。

防災課長 避難道路としての改良要望については、市議会のご協力をいただきながら、国、長崎県へ県道改良の要望活動を行っていることから、本市と佐賀県との直接協議は行っていないという状況です。

質 県が違うという思いもあられるとは思いますが、ぜひとも協議をしていただきたい。また、「避難道路としても今後も強く要望していく」と答弁されていました。市長の見解をお尋ねします。

市長 まずは道路の所在する唐津市との連携が必要ということから、唐

津市長と直接お会いして協議を行っています。唐津市としても道路の改良を佐賀県に要望しているとのことでした。

佐賀県と長崎県、それぞれの県庁においての協議が整うことが重要であると認識し、長崎県に対しても要望を重ねているところです。引き続き国の責任において筒井万賀里川線の改良を強く求めていきたいと考えています。

○モンゴル村の現状と今後の対策について

質 モンゴル村の施設活用と鷹島海底遺跡の保存活用、日本初の水中考古学研究所の施設誘致に向け、市長の見解をお尋ねします。

市長 モンゴル村の活用については、教育委員会と連携しながら保存庫の整備等をしていかなければと思っています。昨年10月に埼玉県で開催された全国史跡整備市町村協議会の大会において、水中遺跡保護の機運醸成への協力をお願いしました。また、今年は蒙古襲来をテーマとした元寇所縁のネットワーク事業への取り組み、水中考古学に関するイベント等への積極的な協力などを行い、水中遺跡保護、活用には可能性があることを全国に訴え、県との連携を図りながら、国に対し水中遺跡保護に関する専門調査機関の設置を要望していきたいと考えています。

一般質問



川下
議員

○ながさきピース文化祭2025の取り組みについて

質 この文化祭がもたらす経済効果について、過去の開催地の状況を伺います。

生涯学習課長 過去の開催地で公表されている経済波及効果の平均値は約154億円となっています。

質 開会式は佐世保市で行われ、全国から多くのお客が来ます。そのお客に本市に来てもらうツアー企画などの計画があるか伺います。

文化観光課長 来年の9月に向けて情報発信を強化し、「アジフライの聖地 松浦」や元寇を活用した観光コンテンツなど、松浦の魅力をさらに磨き上げ、誘客促進に取り組んでいきたいと考えています。

○メタバースを活用した人口に依存しない新たな収入のあり方について

質 メタバースについて市の認識を伺います。

総務課長 仮想的な世界やデジタル空間を指すものと認識しており、メタバース上で経済活動や交流を行うことができるものと承知しています。

質 人口減少による市の歳入面での影響はどのような所に表れますか。

総務課長 税収の減少が見込まれ、また市税の減少分を補填する普通交付税においても、人口を算定基礎とする項目が多いことから、大きな増加は期待できず一般財源の規模が縮小していくと認識しています。

質 収入の一つである地方交付税の算定にも人口が影響します。収入減は行政サービスの低下につながり人口減少にもつながります。人口が減少しても行政サービスを維持できるようなメタバースを活用した外からの収入を得る方法の模索が必要です。ネット空間を活用したメタバース技術は、松浦にとって不利だった地理的問題を解決し松浦の魅力をストリートに伝える事ができます。そこで次の二点を提案し市長の考えを伺います。

① ネット空間に鷹島海底遺跡など文化遺産を設置し海外の歴史好きをターゲットにしたマーケットを展開し新たな収入を得る

② ネット空間上に松浦市を作りネット住民に住んでいただき収入を得る

市長 メタバースについて研究をしていく必要性はあるかと思っています。現時点では行政として取り組むには環境が整っていないのはいかかと考えており、情報収集をしっかりと行いながら、将来に備えていかなければならないと思っています。

一般質問

水 志
議 員

○小学校単位のまちづくりの現状と今後の見通しについて

質 市長は各地区の未来をどのように描き、協働のまちづくりに何を託そうという狙いがあるのか、具体的な市長の考えをお伺いします。

市長 地域の課題はさまざまであり、行政主体だけでは解決できない地域の実情に応じた取り組みが必要です。既に集落の存続や担い手の確保が難しくなっている地域もあることから、小学校区を地域の範囲とすることで、草刈りや清掃作業、祭りや伝統行事の開催など、いわゆる地域コミュニティの活動を持続可能な形に見直したり、協働の領域を隣接地区や関係人口に広げることも検討できるようになると考えています。人口減少が予想される将来に備え、小学校区単位の協働によるまちづくりという新しい仕組みを構築し、現役世代にとっても、将来世代にとっても住み続けたいを実感できるまちづくりになるよう、みんなでチャレンジしていきたいと考えています。

○地域資源や遊休資産を活用した振興策について

質 九州オルレ「松浦・福島コース」のイベントが1回のみの開催にとどまった原因は何であったのかお伺いします。

文化観光課長 今年度のイベントとしては、春と秋の開催を想定していましたが、運営体制の協議を行いなから準備を進めていたこともあり、開催日など具体的な内容を決定するまでに時間を要し、3月23日の1回のみの開催となりました。

質 九州オルレコースの開設から1年を経過した中で、松浦市内への経済効果と、今後の経済効果に関する見込みについてお伺いします。

文化観光課長 九州オルレのコースとして認定されたことで福島の認知度が向上し、全国のオルレ愛好者をはじめ多くの方々に福島の風光明媚なコースを楽しんでいただいています。オープンから1年を通して見た、オルレの市内にもたらす経済効果については、「ブレインズ長崎」での昼食や市内での宿泊、「とれたて福之島」での買物など、オルレ参加者が市内の店舗を利用されている様子がSNS等でも発信されており、一定の経済効果はあるものと見込まれます。今後も、イベント時の特産品販売の拡大や本市の魅力発信するなど、オルレから市内周遊につながるよう、情報発信に努めていきたいと考えています。

表紙写真を募集します！

あなたに映った松浦の魅力、

表紙で届けてみませんか？

募集や応募に関する詳しい内容については、市議会ホームページの

「まつうら市議会だより表紙写真募集要項」をご覧ください。

(松浦市公式ホームページ<https://www.city-matsuura.jp/>)

トップページ中段右「松浦市議会」→市議会だより)



インターネットでご覧になれない方は、議会事務局でも募集要項を配布しておりますので、0956-72-0264（直通）にお電話のうえご来庁ください。

常任委員会の審査概要

総務委員会

〔議案〕令和5年度松浦市一般会計 補正予算（関係分）について

歳入・歳出の総額から歳入・歳出それぞれ7億4133万2千円を減額し、歳入・歳出予算総額を歳入・歳出それぞれ197億8881万1千円とすることを審議し妥当と認めました。

〔歳入〕 地方交付税8億1882千円、国庫負担金6億9205千円の増額等のほか、国庫補助金7176万6千円、県補助金1億1479万円、財政調整基金繰入金3億3049万2千円の減額などが主なものとなっています。

〔議案〕令和6年度松浦市一般会計
予算（関係分）について

歳入・歳出予算の総額は、歳入・歳出それぞれ180億6100万円とすることを審議し、妥当と認めました。

〔歳入〕 市税40億909万8千円、地方交付税48億円、国庫支出金25億3716万4千円、寄付金12億円3

千円などが主なものとなっています。
〔歳出〕 主なものとして、新スマート物流プロジェクト事業について5千万円が計上されました。

昨年11月に実施したドローンを活用した配送実証実験の結果を踏まえ、ドローンを活用した共同配送による新たなシステムの構築を図るとともに、市外需要の獲得を推進するためのものであります。

〔議案〕松浦市国民健康保険税条例の一部改正について

松浦市国民健康保険税の税率・税額を改定することに伴い、本条例の一部を改定するものであり、原案のとおり妥当と認めました。

〔議案〕松浦市手数料条例の一部改正について

地方公共団体の手数料に関する政令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり妥当と認めました。

〔議案〕市有財産の減額による貸付について

旧松浦市立養源小学校の利活用を目的として、子どもたちが福島地域の自然や創作活動を体験できる事業を実施する事業者に対し、市有財産

を減額して貸し付けるものであり、原案のとおり妥当と認めました

文教厚生委員会

〔議案〕令和6年度松浦市一般会計 予算（関係分）について

○障害者等移動支援費1050万4千円計上されました。特別支援学校通学支援サービス（現在6人利用）が、令和6年度から同サービスを高校生まで利用対象を拡充されることになり妥当と認めました。

○医療的ケア実施業務委託料393万4千円計上されました。医療的ケア児を受け入れる施設において、医療的ケアを実施するための看護師配置の人件費と備品購入であり妥当と認めました。

○し尿運搬船修繕費1749万9千円計上されました。青島、飛鳥地区のし尿運搬船の修繕費であり妥当と認めました。

○通路施設改修測量・設計等業務委託料3259万9千円計上されました。生涯学習センターの正面玄関付近の通路施設を改修するための測量調査であり妥当と認めました。

〔議案〕令和6年度松浦市介護保険 特別会計予算について

介護保険事業運営に必要な経費の

計上であり妥当であり、また一時借入金および歳出予算の流用を定めることについても妥当であり原案のとおり妥当と認めました。

産業経済委員会

〔議案〕令和6年度松浦市一般会計 予算（関係分）について

○不老山総合公園施設整備事業として5524万円が計上されました。

令和元年9月の豪雨災害により、休園となっていた不老山総合公園について、長期にわたり使用していなかった遊具やトイレ施設、東屋、ベンチなどの改修を実施し、令和7年度からの開園に向けて取り組むための予算計上であり、妥当と認めました。

○林道整備事業として1580万円が計上されました。本市東部の森林から出荷先までの運搬距離を短縮し、搬出作業の効率化による木材生産活動の向上を図るため、林道整備を実施するための予算計上であり、妥当と認めました。

○社宅等整備支援事業として1千万円が計上されました。地場企業の人材確保および住環境の改善を支援し、定住人口の拡大を図るため、地場企業が新たに整備する社宅等について

補助金を交付するための予算計上であり、妥当と認めました。

○青島漁港施設整備として5858万円が計上されました。青島漁港において、漁業従事者の安全性および作業効率の向上、併せて、体験型旅行で漁業体験を行う方の安全性を向上させるため、岸壁に浮体式係船岸を整備する。また、老朽化した浮棧橋の改修を実施し、利用者の安全・安心な環境づくりに取り組むための予算計上であり、妥当と認めました。

○市民協働まちづくり事業として2千万円が計上されました。市が管理する市道や農道等について、利用される地域や市民団体が維持補修作業等の整備を行う際に、必要となる材料代等を補助するための予算計上であり、妥当と認めました。（令和6年度から市道整備分500万円の予算枠を拡充）

【議案】令和6年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算について

○松浦市西部工業団地（仮称）造成事業として2億6298万8千円が計上されました。西九州道平戸インターチェンジに近接する御厨町大崎地区に約3万平方メートルの工業団地を造成するための予算計上であり、妥当と認めました。

その他各委員会の活動

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】

令和5年12月5日に鷹島海底遺跡調査指導委員会・保存処理部会・船舶部会から議長宛てに「鷹島海底遺跡及び出土遺物保存・活用の未来に向けて」の意見書が提出されたことを受け、12月20日に委員会を開催し、意見書に対する市の対応策について説明を受けました。

意見書には、松浦市立埋蔵文化財センターガイダンスルームの展示室と同センターの収蔵施設、展示・公開施設における保存処理後の遺物の収蔵および展示・公開に関する現状と課題について書かれており、具体的には、温湿度管理を含む施設内環境が収蔵施設、展示・公開施設としては不適合であること。展示室が既に飽和状態であり、今後の保存処理を終えた資料を収蔵、展示・公開する余裕が全くないという内容で、その対応策として理事者からは、調湿機能のついた展示ケースの購入や同センター内の配置換え等を検討しているとの説明がありました。また、委員からは現地視察をすべきとの意見がありました。

このことを受け、令和6年1月22日に現在遺物が保存・展示してある埋蔵文化財センターと、今後遺物の保存・展示に鷹島モンゴル村を活用できないかという視点から同施設を視察しました。

今後、委員会として、この課題解決に向けた理事者の取り組みについて注視するとともに、理事者とも協議を行いながら、本委員会の活動を進めていきたいと考えています。

計 報

去る令和6年2月29日に谷口一星議員が逝去されました。

故谷口一星議員は、平成30年2月から令和6年2月までの6年間にわたり議員の職責を担われました。

その間、広報特別委員会委員長、総務委員会委員長などの職を歴任され、令和2年2月からの2年間は副議長として、また令和4年2月からの2年間は議長として、議会の円滑な運営と市政の発展に大きく寄与されました。

ここに、ご生前のご功績をたたえ、心からご冥福をお祈りいたします。



議長 宮本啓史

副議長 武部周清

常任委員会

総務委員会 現員 4 人 (定数 6 人)	委 員 長	川 下 高 広			
	副委員長	志 水 周			
	委 員	椎 山 賢 治 宮 本 啓 史			
文教厚生委員会 現員 5 人 (定数 5 人)	委 員 長	武 辺 鈴 枝			
	副委員長	吉 岡 健 次			
	委 員	金井田 秀 規 鈴 立 靖 幸 武 部 周 清			
産業経済委員会 現員 5 人 (定数 5 人)	委 員 長	大 橋 尚 生			
	副委員長	和 田 大 介			
	委 員	神 田 稔 徳 田 詳 吾 崎 田 廣 美			

議会運営委員会

現員 7 人 (定数 7 人)	委 員 長	神 田 稔					
	副委員長	吉 岡 健 次					
	委 員	志 水 周	金井田 秀 規				
		和 田 大 介	徳 田 詳 吾				
		崎 田 廣 美					

特別委員会

鷹島海底遺跡 保存活用 特別委員会	現員7人 (定数7人)	委員長	金井田秀規		
		副委員長	川下高広		
		委員	大橋尚生	和田大介	椎山賢治
西九州自動車道 及び道路網 整備促進 特別委員会	現員6人 (定数7人)	委員長	志水周		
		副委員長	吉岡健次		
		委員	神田稔	武辺鈴枝	
			崎田廣美	鈴立靖幸	

委員会の構成

令和6年2月15日開催の市議会臨時会および3月定例会において、議長、副議長、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員構成が決まりました。

議会目録

2月

1日◇平戸市・松浦市・五島市三市正副議長会
(五島市)5日◇西九州自動車道整備促進に係る国道事務所
への提案活動(長崎市)

6日◇全員協議会

8日・9日

◇全国離島振興市町村議会議長会総会及び研
pp修会(東京都)9日◇長崎県離島振興市町村議会議長会定期総会
(東京都)14日◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会
(長崎市)

15日◇市議会臨時会

◇議会運営委員会

◇各派代表者会

21日◇北松北部環境組合議会定例会(平戸市)

◇全員協議会

22日◇議会運営委員会

3月

1日◇議会運営委員会

1日・13日

◇3月市議会定例会

4日◇各派代表者会

5日◇議会運営委員会

◇市議会だより編集委員会

議案等の審議結果

条 例	○松浦市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市住みたい・住み続けたいまちづくり条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定居宅介護支援に係る事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定介護予防支援事業者の指定並びに事業の人員及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市漁港管理条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市港湾施設条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市道路占用料徴収条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市水道条例の一部改正について	可決(全員)
予 算	□松浦市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◎令和5年度松浦市一般会計補正予算(第12号)	可決(全員)
	□令和5年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	□令和5年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)

議案等の審議結果(つづき)

予 算	☐ 令和5年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第6号)	可決(全員)
	☐ 令和5年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	☐ 令和5年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第5号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市下水道事業特別会計補正予算(第5号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市水道事業会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇令和5年度松浦市下水道事業会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◎令和6年度松浦市一般会計予算	可決(多数)
	☐ 令和6年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和6年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和6年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和6年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和6年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決(全員)
	☐ 令和6年度松浦市介護保険特別会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市水道事業会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決(全員)
	◇令和6年度松浦市下水道事業会計予算	可決(全員)
その他	◇市道路線の廃止及び認定について	可決(全員)
	◇松浦市公の施設の植栽管理等指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇損害賠償額の決定について	可決(全員)
	◇松浦市鷹島地域農水産物加工所の指定管理者の指定について	可決(全員)
	○市有財産の減額による貸付けについて	可決(全員)
同 意	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)

議案等の審議結果(つづき)		
同意	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について	同意(全員)
	※松浦市監査委員の選任について	同意(全員)
諮問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承(全員)
	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承(全員)
議員提案	※市長の専決処分にする軽易な事項の指定についての一部改正について	可決(全員)
(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会 △・・・議会運営委員会		

編集委員のつづやき

3月議会発行分より編集委員会のメンバーが一新され、編集後記から「編集委員のつづやき」に変更しました。

最初の登板は㊥です！よろしくお願いします。

2月3日に鷹島町のモンゴル村でリレーマラソン大会が開催され、多くの方々が出走されました。天気が心配されましたが、大会会長が晴れ男でしたので閉会式までもちこたえることができました。

私は松浦ACで参加し、小学生から大人までの約40人と出走し、ゴール目指してみんな走りきりました。息子と初めて一緒に走り完敗でしたが、息子の成長を感じ嬉しい日となりました。

モンゴル村は景色もよく芝生広場もあり自然を満喫できますので、ぜひ、みなさまも行かれてみてはいかがでしょうか。

㊥

市議会だより編集委員会
委員長 武部 周清
副委員長 吉岡 健次
委員 志水 周
委員 和田 大介
委員 川下 高広